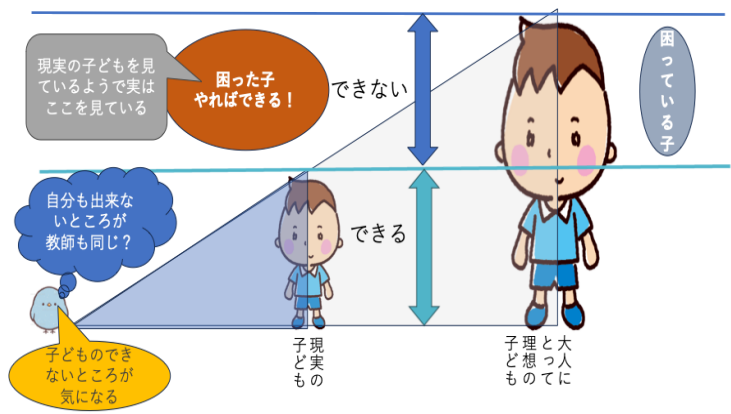


中央小学校のスクールカウンセラーを^{つとめ}務めさせていただいています^{あさい}浅井 ^{としお}敏雄です。

実態把握：能力を超えた過度な期待と要求



さて、^{はや}早いもので中央小学校に赴任して^{ふにん}半年が過ぎました。

こどもたちの^{こえ}声を聞くと^き元気づけられる日々を^{ひび}過ごしています。

しかしながら、なかには、その^{げんき}元気は^{ほんもの}本物？それとも

^{だれ}誰かの^{きたい}期待に^そ沿うために^{げんき}元気を^ふ振り絞っている^{さけび}叫び？と感じる

こともあります。これは、こどもたちだけの^{こころ}心の^{さけ}叫びだけでな

く、私たち^{おとな}大人も^かどこことなく感じているのではないのでしょうか。

こども一人一人が^{ひとりひとり}違った^{ちが}能力を持って、一人一人^{のうりよく}違った「輝き」を持っていますのだと思いますが、しかしながら、^{とうしんだい}等身大

のこどもではなく「期待」という^{きたい}大きな^{おお}願いが^{ねが}込められたこども^こ像があるように思います。(上の図)

ヴィゴツキーという^{はったつのさいきんせつりょういき}心理学者は、^{ていしょう}発達^{はったつのさいきんせつりょういき}の最近接領域（ZPD）を^{がくしゅうしゃ}提唱しました。発達^{じぶん}の最近接領域とは、「^{がくしゅうしゃ}学習者が自分

^{ひとり}一人ではまだできないけれど、^{しどうしゃせんせい}指導者（先生や親）や、^{のうりよく}より能力の高い^{たか}仲間^{なかま}といった他者の^{たしや}適切な^{てきせつ}助け^{たす}があれば^{たつせい}達成でき

^{かだい}る課題の^{はんい}範囲」を指します。^{かんたん}簡単にいうと「一人ではできないけれど、^{だれ}誰かのサポートがあれば^{たつせい}達成できる、^{いちばんの}一番伸びやす

^{がくしゅう}い学習の^{りょういき}領域」と言えます。ここで^{じゅうよう}重要なことは、こどもの「^{じぶん}自分の力で^{かいけつ}解決できる課題の^{かだい}レベル」^{げんじつ}現実を見つめ、もう

^す少しで^の乗り越えることができる課題（^{かだい}次には^{つぎ}できるかもしれない）、^{おの}自ずから、「^{おとな}大人（^{せんせい}先生や^{ほごしゃ}保護者）の^{たす}助けを得て^え解決で

^{かだい}きる課題の^{きんせつりょういき}レベル」この^{たいせつ}近接領域を大切にすることが、こどもの^{たつせいかん}達成感や^{じここうりよくかん}自己効力感などを^{やしな}養うのだと思います。

こどもたちが^{がくしゅう}学習や^{がっこうせいかつ}学校生活などにおいて^{あんしん}安心して^{せいかつ}生活を送ることができるよう^{おく}お手伝いで

^{おも}できればと思っています。また^{ほごしゃ}保護者の^{みなさま}皆様にとって、こどもさんの^{せいちょう}成長に^{さまざま}様々な^{とまど}戸惑い^{かん}を感

^たじることも^た多々あるかもしれません。そんなときは^{えんりよ}遠慮なく^{そうだん}相談していただければ^{おも}と思います。

^{ほごしゃ}保護者の^{みなさま}皆様や^{きょうしき}教職員の^{みなさま}皆様と^{いっしょ}一緒にこどもたちの^{こころ}心の^{しゅし}種子を^{そだ}育てる^{どじょう}土壌となることが

^ででき^{おも}出来ればと思っています。

相談予定日
10月10日
11月14日
12月12日
1月30日
2月20日

※ 相談したことの秘密やプライバシーの保護に努めますが、必要に応じて学校の先生と連絡を取ったり、他の相談機関を紹介したりすることもあります。そのときは、カウンセリング中に相談させていただきます。
お申し込みは、担任の先生、教育相談コーディネーターもしくは教頭先生に事前にお電話ください。